

テキストの制作

SPAN では創立以来、テキスト制作に力を入れています。

これまでに、Windows や Microsoft Office、Microsoft Teams、また iPhone といったマニュアルを Web で公開しているほか、サポートを行う方のためのインストラクター養成講座テキストなどを制作しています。

詳しくは下記の SPAN のホームページ【マニュアル・テキスト】をご覧ください。

<https://span.jp/useful/#con02>

今後は、Google アプリなど、ニーズの高いテーマのテキストも制作していきたいと考えています。



SPAN のホームページの
「お役立ち情報」をご覧ください

SPAN では、職業スキルの向上を目指す方はもちろん、ICT スキルを高めたい方、また支援をする方のために以下の講座や訓練、支援を実施しています。

- ・個々のニーズに応じてマンツーマンで学ぶ個人対象講座
- ・数名で同じテーマを学ぶグループ講座
- ・テーマを決めて実施する土曜講座、ワンポイント講座
- ・通信アプリ Zoom などを利用した遠隔講座(個人・グループ・団体)
- ・就労中の視覚障害者を対象とした在職者訓練、社員研修
- ・就労する視覚障害者を、職場を訪問して支えるジョブコーチ支援
- ・視覚障害者を支援する方を対象としたインストラクター養成講座



ご寄付のお願い

私達は視覚障害者が ICT を使いこなすことにより、自立し社会参加、就労していけるよう活動していますが、公的な補助を受けず自主運営している団体です。皆様からのご寄付が活動を維持するための貴重な財源となっています。この活動に共感していただける方のご支援をお願い致します。

振込先

郵便振替口座 00110-4-183315 スパン寄付金口

銀行等からの振込銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900

店番：019 店名：〇一九店

預金種目：当座 口座番号：0183315

2023 年 7 月 1 日 発行

特定非営利活動法人 視覚障害者パソコンアシストネットワーク(SPAN)

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-7-13 エスパース田町 ANNEX701

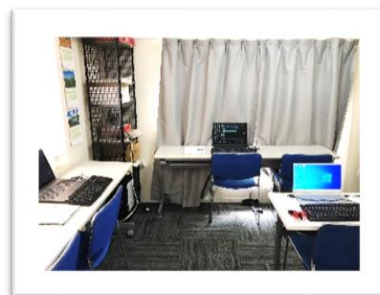
電話&ファクシミリ 03-6435-1614

E-mail office@span.jp

URL <https://span.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/span.jp>

Twitter https://twitter.com/npo_span



SPAN の教室
「レインボープラザ」の愛称で呼ばれ、
明るくコンパクトな教室です



～ 視覚障害者の PC・ICT 利用を進めるための掛け橋となることを目指して ～
ICT で視覚障害者の社会参加と就労を支援

資格の取得で可能性を広げたい！

～ 視覚障害者の資格取得を支援 ～



日本にはたくさんの資格があり、多くの人がその取得を目指して学んでいます。

最近では視覚障害者の中でも資格取得への関心が高まり、日商 PC 検定などを音声を利用して受験する人も増えています。

ただ、パソコンの音声を利用して受験できる資格は少なく、MOS や IT パスポートなどをはじめとする多くの資格試験では、まだ視覚障害者が音声で受験できない状態です。

私たち SPAN は、微力ですが、日商 PC 検定受験対策コースなどで視覚障害者の資格取得を支援しています。

これまで 40 名以上の方がこのコースを受講し、受験したすべての方が合格しています。

詳しくは下記の SPAN のホームページ【資格取得コース】をご覧ください。

<https://span.jp/certification/>

今後は、このコースをさらに充実させるほか、新たな資格取得の可能性についても力を入れていきます。



SPAN での講習の様子

* SPAN の活動理念 *

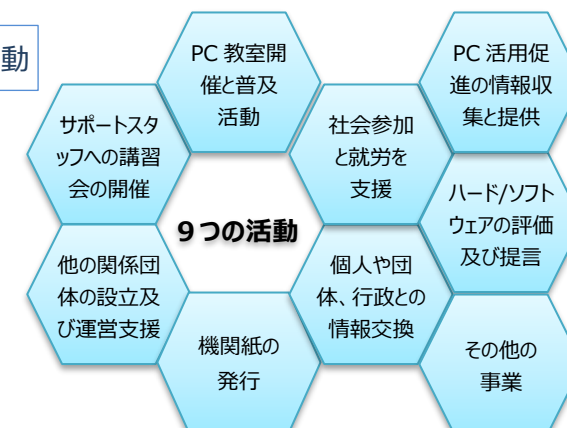
SPAN は、1999 年 11 月に発足し、2001 年に NPO 法人の認証を受け、視覚障害者のパソコンや ICT(情報通信技術)の利用が快適・積極的に進むよう、点在する組織や情報を繋ぎ合わせることを目指す有志によって活動を続けています。

* SPAN の特徴と活動 *

特徴

- ・視覚障害者と晴眼者が**同じ立場**で活動している
- ・初級講座から資格取得、職業訓練まで、**幅広いニーズ**に応えられる
- ・Microsoft Office のマニュアルなど、**豊富なテキスト**を制作
- ・通信アプリを利用した遠隔講座など、**多様な講習形態**に対応
- ・パソコンやスマートフォン・タブレット PC など、**最新の技術**にチャレンジ

活動



これまでの活動

活動実績 2022年1月～2023年5月

講座・職業訓練等	
遠隔ワンポイント講座	Microsoft Office、Google アプリなどをテーマに 10 回実施
個人対象講座 グループ講座	受講する方のニーズに応じた内容で対面により 15 回実施
遠隔個人講座 遠隔グループ講座	受講する方のニーズに応じた内容で 61 回実施
日商 PC 検定 受験対策コース	遠隔で 26 名に対して実施
無償での遠隔 就労 PC サポート	受講者のニーズに合わせて 15 名に対して実施
インストラクター養成講座	視覚障害者へのパソコン指導の基本を学ぶ講座として遠隔により 7 回実施
タブレットサロン	iPhone、iPad を学ぶ場として遠隔で 12 回実施
総務省デジタル 推進事業	iPhone の基本学ぶ講座として対面により 3 回実施
在職者訓練	在職中の視覚障害者への職業訓練を対面と遠隔で 12 社に対し実施
ジョブコーチ・障害者雇用 管理サポーター支援	在職中の視覚障害者への就労支援を 270 回実施
企業研修	在籍する視覚障害者への職業研修を遠隔により 1 社に対し実施
自治体、企業・団体からの委託によるパソコンやタブレットなどの講座を対面と遠隔で 10 回実施	

イベント等		
第 30 回視覚障害リハビリテーション研究発表大会 in 名古屋	ポスター発表で参加	
ロービジョンセミナー	パソコン相談で出展	
視覚障害者就労支援機関の情報交換会	遠隔で参加	
企業が主催するランチタイムイベント	SPAN の活動を遠隔で紹介(ジョブコーチ支援)	
企業が主催する川畠成道ニューイヤーコンサート	iPhone によるプログラム読み上げデモを会場で実施	
テキスト制作・情報提供		
立体イメージプリンターの活用	日商 PC 検定の受験者にグラフィイメージの立体資料を制作・提供	

これからの活動

2023年活動予定(6月～12月)

講座・職業訓練等	
遠隔ワンポイント講座	Microsoft Office、Google アプリなどをテーマに実施
個人講座、グループ講座	受講者からの依頼により、オーダーメイドの講座を対面と遠隔で実施
インストラクター養成講座	視覚障害者へのパソコン指導の基本を学ぶ講座として対面と遠隔で実施
タブレットサロン	iPhone、iPad を学ぶ場として対面と遠隔で実施
在職者訓練	在職中の視覚障害者への職業訓練を対面と遠隔で実施
ジョブコーチ・雇用管理サポーター支援	在職中の視覚障害者への就労支援を職場を訪問して実施
日商 PC 検定受験対策コース	日商 PC 検定の受験を目指す方を対象に遠隔で実施
イベント等	
第 31 回視覚障害リハビリテーション研究発表大会 in 金沢	ポスター発表で参加予定
ロービジョンセミナー	SPAN の活動紹介で出展予定
視覚障害者就労支援機関の情報交換会	提案と発表で参加予定



総務省デジタル推進事業

神奈川県ライトセンターで行われた
講座で iPhone の操作を学ぶ様子



川畠成道ニューイヤーコンサート

浜離宮朝日ホールロビーでの
iPhone によるプログラム読み上げデモ

受講生にインタビュー

西畑 佳央里 さん

30代 女性 弱視
公務員

見えなくてもだいじょうぶ！伝えたい！支えたい！

Q:SPAN の講座を受講したきっかけは？

A:応用的なことを学習したいと思い、視覚障害者就労相談人材バンクの
オンライン交流会で知り合った方に紹介していただき、SPAN の講座を受
講しました。

Q:受講された講座を教えてください。

A:遠隔就労サポート講座、遠隔ワンポイント講座、インストラクター養成講
座などです。

Q:受講しての感想はいかがでしたか？

A:平日の夜間に講座を受講することができた上、業務を効率的に進めるた
めのいろいろな方法を教えていただくことができ受講して本当によかったで
す。

Q:普段、趣味などどのようなことをされていますか？

A:スイーツが大好きで、期間限定のコンビニスイーツやデパ地下スイーツを
楽しんだり、東京で人気のフルーツパーラーに行き、フルーツがいっぱい入
っている贅沢なパフェを食べたりしています。そのほか、視覚障害者向けの
セミナーや交流会等のイベントに参加したり、地元福岡県のパソボラさーく
る虹というボランティア団体に所属して、視覚障害者がスマホを便利に活
用できるようサポートをしています。

Q:今後、SPAN に期待することはありますか？

A:地方では、パソコンの訓練ができる施設が少なかったり、訓練施設の定
員に限りがあるなど、パソコンについて学習する環境がなく困っている人も
多いと思います。SPAN では、オンラインで平日夜間や日曜祝日に講座
を受講することができ、仕事をしながらスキルアップのための勉強ができるの
でとても助かっています。ぜひ引き続き現在行っている取り組みを継続して
ほしいです。

Q:みなさんへのメッセージをお願いします。

A:怖がらずに視覚障害者を支援する団体の活動やセミナー等のイベントに
参加してみてください。世界が広がります！私は、NEXT VISION、
JRPS、認定NPO法人タートル、日本弱視者ネットワーク、視覚障害リハ
ビリテーション協会、視覚障がい者ライフサポート機構viwa等様々な団
体が開催するオンラインイベントに参加したことがきっかけで、全国のすてき
な人たちとつながることができました。眼の状況が急激に悪化して困ってい
た時期もありましたが、支えてくださったみなさまのおかげで、現在はとても
楽しく充実した毎日を過ごすことができています。多くの方がいろいろな人
やものに繋がって楽しく過ごせるように、団体やイベントの情報は、私が
運営している LINE のオープンチャット「●視覚障害関連団体・イベント情
報案内所●」で発信しています。よろしければ情報収集にご活用くださ
い。

オープンチャット「●視覚障害関連団体・イベント情報案内所●」

https://line.me/ti/g2/FLi54VChI64mhfkQK7QDUxhqlpwFbCAoqrR4w?utm_

聞き手 平川純



平井 大樹 さん

30代 男性 ほぼ全盲
サントリーフィールドエキスパート株式会社/事務職

あきらめず、へこたれず、しつこく

Q:現在の視力の状態を教えてください。

A: レーベル病で、1 年ほどで両目とも視力が低下し、今は目の前がほぼ真
っ白です。片眼のほんの隅がかろうじて見えるのと、人影は黒く見える、不
思議な感じです。

Q:SPAN に繋がったきっかけは？

A: もともと営業職で、車で外回りをしており、同じ職種を続けるのは難しい
と思いました。が、休職一歩手前の有給消化が終わる直前に、主治医が
「条件付きで復職可」という判断を出してくれました。同じ会社で、視力障
害への配慮があれば、働き続けるという大きな根拠になるものです。パソコ
ンは営業時代、週 1 度使う程度だったので、スキルアップが必要だと思
い、たくさんのリハビリ施設を当たり、就労しながら受講できる SPAN を知り
ました。

Q:SPAN では、3 か月の在職者訓練を受けて、ジョブコーチを利用されたのですね。

A: 当初は、在職者訓練で、スクリーンリーダーの基礎や Office アプリの訓
練を受けたとして、スキルを発揮できる場があるのか、見通しが持てない思
いを持ちながらも我武者羅に学びました。全盲の先生の講座は、かなりス
ピード感があり、ショートカットキーを使いこなす姿がかっこよかったです。
ジョブコーチは、在職者訓練と違って細かいカリキュラムがなく、幅広い支援
の余地があるので、今の自分に必要な課題やできないことを洗い出し、解
決する場でもありました。助けてもらおうという姿勢ではなく、会社に私の
姿を知ってもらうことで、一緒にスキルを発揮できる可能性を模索できるよ
うになったのは心強いことでした。習得したスキルを報告し、私も会社も訓
練の成果が見えてきて、業務の中でも任せてもらえる仕事が増えていきま
した。現在は、勤務簿や業務実績の進捗管理などを任せてもらっています。

Q:お仕事に邁進されている平井さん、お休みの日の過ごし方は？

A: 月に一度は娘を連れて、東京の美味しいものを食べに行きます。後は、
伴走サークルで走ったり、山登りも続けています。見えづらくなってから仲間
と二人で高尾山に登った時には汗だくでした。冷汗で…。サポートと称して
仲間が増え、今は 8 人ぐらいのパーティーで登りに行くようになりました。思
いがけず賑やかに広がり、疎遠になっていた仲間から感謝されたり(笑)

Q:目標があるとか。

A: 今、二つやりたいことがあります。視覚障害者でも楽しめる球技、卓球
やサッカーをしてみたいです。もう一つは、自分の特色を活かしたことをした
いです。視覚障害者にも出来る、事務職の仕事は覚えてきました。次
は、私だからできることを見つけて行きたいです。この時代、技術が進ん
で、出来ないことって、あまりないんだなと感じます。目が見えなくなって、何
か出来た時の喜び、楽しさがすごく大きくなりました。こうして、健常だったら
当たり前すぎて見逃してしまう、いろいろな「出来る」を楽しんで、そんな経
験を強みにして行きたいです。

聞き手:上田 喬子